

市高の進路指導

Bright Future

高校生活は自分の夢や目標を探し、その実現に必要な人間力を身に付けるための時間であり、市高にはそのための環境が整っています。



【正しく】

適切に進路選択をするために、生きた上級学校の情報を校内で得る手段を充実させています。生徒だけでなく保護者に向けても進路情報を間断なく発信しています。



【強く】

進路を切り拓くために、健やかな身体、努力をし続ける強い精神が必要です。そのために、生徒自身が学習に向き合うためのコンテンツを充実させています。



【明るく】

卒業して次のステージに向かうとき、明るく軽やかに生き活きた姿勢となるために、学習・部活動・行事を全力全開で取り組むことができる環境を整えています。



自律した学習者に向けて

本校では、卒業後のステージでさらなる飛躍をするために、生徒一人ひとりが「自ら問いを立て、解決策を導き出す」自律した学習者の育成に注力しています。そのために「基礎学力と学習習慣」を測る模試と「大学受験に必要なより高度な学力」を測る模試の2種類を実施しています。学習・模試の振り返りを教員との充実した面談をした上で、さらにAI教材を活用しながら深め、自身で目標を立てるサイクルを繰り返して自律した学習者を目指します。

進路行事

学部学科説明会

10月に全部で20の学問分野の先生方を一斉に招いて行います。生徒は事前に希望した2つの講座に参加します。

大学出張講義

全国の国公立大学を中心に、様々な分野の先生方が、高校生向けにアレンジした模擬授業を行います。年間8～10回実施しています。

進路講演会

生徒の進路意識をの向上や、学習に向かう姿勢の醸成、保護者の進路情報を充実させるために、最新の入試動向の紹介や、進路実現に向けてのポイントを聴くことができます。

日々の学習

朝課外

特進クラスは全員、一般クラスと科学探究科は希望者に対して実施しています。

放課後課外

3年生対象に行っています。生徒の進路目標やニーズに対応し、基礎からハイレベルまで、多様な課外を実施しています。

通学学習会

特進クラスは全員、一般クラスと科学探究科は希望者が、1・2年生の夏休みに一日10時間の学習に挑みます。

面談

生徒との面談（夏の三者面談含む）を年間を通して複数回実施し、生徒・保護者・学校間で情報を共有し、より良い進路選択を目指します。

自習室

校内に用意した複数の自習室を使い、夜7時まで自習を行うことができます。3年生を中心に多くの生徒が利用し、個々のペースで学習に励んでいます。質問に積極的に向かう姿も見られます。

個別指導（2次試験・面接・小論文）

国公立大学の2次試験対策では教科指導だけでなく、近年増加している面接・小論文指導を教員が生徒一人ずつ付いて指導します。年間100名以上の生徒が利用しています。

進路実績

過去最多の合格者数

国公立大学
合格者数

194名

県内トップクラスの実績

静岡県内国公立大学
合格者数

74名

※令和7年度実績

国公立大学合格者数 194名 [令和7年度]

京都大	1名	東京農工大	2名
名古屋大	4名	東京海洋大	1名
九州大	1名	横浜国立大	2名
神戸大	1名	金沢大	2名
筑波大	6名	名古屋工大	2名
東京学芸大	2名	京都工芸繊維大	2名

東京都立大	4名
横浜市立大	4名
名古屋市立大	3名
大阪公立大	1名
神戸市外大	2名
その他の国公立大学	154名

静岡県内国公立大学合格者数 [直近3年間]

令和7年度	令和6年度	令和5年度
静岡大 35名	静岡大 38名	静岡大 28名
静岡県立大 35名	静岡県立大 28名	静岡県立大 26名
静岡文化芸大 4名	静岡文化芸大 5名	静岡文化芸大 8名
	静岡農林職大 1名	
令和7年度 計74名	令和6年度 計72名	令和5年度 計62名

私立大学合格者数 [令和7年度]

慶応大 1名	芝浦工大 8名	駒澤大 9名
東京理大 6名	関西大 5名	専修大 35名
明治大 14名	関西学院大 5名	名城大 24名
立教大 4名	同志社大 11名	南山大 13名
中央大 6名	立命館大 21名	豊田工大 1名
法政大 20名	日本大 25名	
学習院大 2名	東洋大 23名	

Message [卒業生からのメッセージ]



静岡大学教育学部
黒津 佑衣さん
(令和6年度卒)

私は市高での3年間、特進クラスと応援団に所属していました。特進クラスでは朝早くから課外授業がありましたが、先生方からのサポートや友人たちの協力のおかげで、最後まで継続することができました。
また応援団では、夏の野球応援に向けて多忙な日々を送っていましたが、諦めずに続けたことで自信に繋がりました。
現在は子どもに寄り添える教員を目指して、静岡大学で教育心理学を学んでいます。今の自分が前向きに学べているのは、市高で様々な困難を乗り越え、自分に自信を付けることができたからです。皆さんもぜひ前向きに挑戦する気持ちを持って、充実した高校生活を過ごしてください。



東北大学■学部
石塚 健大さん
(令和5年度卒)

科学探究科での3年間は、好奇心を大切にしながら主体的に学び続ける力を育んだ時間でした。その中で研究を形にする難しさや、考え抜く面白さの両方を実感しました。
また、卓球部部長として粘り強く取り組んだ経験も、今の私の確かな土台となっています。
現在は東北大学に進学し、高校時代から興味を持っていたプラズマについて学んでいます。専門分野を深めると同時に、その知識を社会の課題にどう活かすかを意識しながら学んでいます。
皆さんも市高で、自分の興味を大切に一歩踏み出してみてください。その積み重ねが、将来の可能性を大きく広げてくれるはずです。

出典元：静岡市立高校HP掲載「学校案内パンフレット（一部抜粋）」

市高生は「文武両道」。生徒全員が部活動に所属しています。
活動を通して特技を磨き、責任感と忍耐力を身に付け、仲間たちとの深い友情を育みます。

- ▶ 陸上競技部
- ▶ サッカー部
- ▶ 野球部
- ▶ テニス部（男・女）
- ▶ 水泳部
- ▶ ソフトテニス部（男・女）
- ▶ 卓球部
- ▶ バレーボール部（男・女）
- ▶ 体操部
- ▶ バスケットボール部（男・女）
- ▶ 剣道部
- ▶ バドミントン部
- ▶ 弓道部

- ▶ 吹奏楽部
- ▶ 放送部
- ▶ 応援部
- ▶ 写真部
- ▶ マンドリン部
- ▶ 美術部
- ▶ 演劇部
- ▶ 茶道部
- ▶ 料理研究部
- ▶ デジタル研究部
- ▶ 科学部
- ▶ 書道部
- ▶ 囲碁将棋同好会

東海選抜高等学校ギター・マンドリンフェスティバル 優良賞

県大会出場

ソフトテニス (男・女)

体操 (男・女)

剣道 (男・女)

バレーボール (男・女)

バスケットボール (男・女)

サッカー

卓球 (男・女)

弓道 (男・女)

陸上競技 (男・女)

水泳 (男・女)

テニス (男・女)

バドミントン (男・女)

吹奏楽

放送



SHIZUOKA ICHIKO 10